

平成26年度

最上地域



やまがた緑環境税

森づくり活動報告会&相談会

日時：平成27年1月18日（日）12時00分から
場所：新庄市民プラザ 3階 小ホール

プログラム

- 1 開会（12:00～）
- 2 ポスター発表（12:05～）
【3階創作実習室：森づくり活動相談会開催】
- 3 森づくり活動報告（13:00～）
 - ・みどり環境公募事業実施団体(6団体)
 - ・みどり環境交付金事業実施市町村(1市町村)
 - ・山形県森林研究研修センター
- 4 意見交換〔人材育成〕（15:00～）
- 5 H27みどり環境公募事業説明会（15:40～）
- 6 閉会・森づくり活動相談会（16:00～）

平成26年度、最上地域では「やまがた緑環境税」を活用して全市町村と22の森林ボランティア団体等が、様々な森づくり活動に取り組みました。この報告会は、最上地域で活躍する森林ボランティアなどの皆さんの取り組みを、多くの方々に知っていただき、県民参加の森づくり活動の輪を広げるために開催するものです。

ポスター発表

○県民みんなで支える森・みどり環境公募事業

No.	団体名	活動箇所	事業概要	備考
1	新庄里山の恵み利活用研究会	新庄市	きのこ植菌体験、きのこ収穫体験、植樹作業、環境学習会の実施	
2	指首野川水辺の環境推進協議会	新庄市	指首野川源流の下草刈り、水質調査、環境保全活動の発表会	
3	パリス保育園	新庄市	パリス保育園所有の「みらいの森」での親子でのテーブル・イス・デッキ製作体験、森林自然環境学習、下刈体験等	
4	特定非営利活動法人バイオマスものがみの会	新庄市	やまがた絆の森における下刈りや除伐、植樹、きのこ収穫、炭焼き体験、観察学習会、薪づくり	絆の森
5	川西町河川公園を愛する会	新庄市	間伐材を活用したベンチなどを中学生とともに製作、自然環境学習会、山大フィールドワークとの連携	
6	はちべえの森 山林資源活用開発研究所	新庄市	里山の森林整備、きのこ植菌、歩道整備、子供たちが遊べる環境整備	
7	遊学の森案内人会	金山町	地域住民などと連携した、親水の森及び水源の森整備、貴重生物の調査、水辺保全フォーラムの開催	
8	山形ゼロックス株式会社	金山町	雪上伐採体験、絆の森での下刈り・つる切による森林環境教育やキノコなどの収穫体験と地域間交流の実践	絆の森 所在：山形市
9	株式会社 荘内銀行	金山町	雪上伐採体験、絆の森での下刈り、森林学習会、収穫体験等や森づくり交流会の開催	絆の森 所在：鶴岡市
10	山形県森林インストラクター会	金山町	森づくり活動に携わっている人や一般県民を対象に森林資源のエネルギー利用について学び、森林技術の習得を目指す	所在：村山市
11	NPO団体 山と川の学校	最上町	森づくり、森林体験学習、地域の貴重な生物の保護	
12	縄文里の会	舟形町	里山の保全活動、現地調査、保全活動先進地への学習会の開催	
13	真室川町野々村地区会	真室川町	散策道周辺の間伐等森林整備、きのこを活用した山の幸づくり教室、間伐材による木工教室の開催等	
14	ふるさと山の会	真室川町	除間伐等里山整備、広葉樹植栽、森林学習会の開催	
15	八敷代里山活用推進協議会	真室川町	きのこ植菌体験、桜の植樹を通した森林環境教育、源治森山での伐採、下刈り、炭焼き研修を通した森林資源の利活用	
16	甌山探究会	真室川町	下刈り、自然セミナーの開催、竹林整備と竹炭づくり	
17	四ヶ村森林活用協議会	大蔵村	県立新庄神室産業高校と連携した、マイタケの原木栽培過程の学習・実践	
18	三友会	鮭川村	ホテルの棲息地整備、スキー場跡地の保全活動、森林整備、森づくり研修	
19	田舎体験塾つのかわの里	戸沢村	中・高・大学生の教育体験旅行やグリーンツーリズムで入村する一般の方を対象とする森林整備等の里山保全活動	
20	NPO法人森びとプロジェクト委員会 山形ファンクラブ	新庄市	刈り払いや間伐等の森林整備、炭散布による土壌改良、どんぐりから苗を作ったの植樹会等	

No.	実施主体	活動箇所	事業概要	備考
21	アグリウォーカーズ	新庄市	ワークショップによる地元の木を使った作品展示物の作製、テーブルなどの製作支援、地域の素材を活かした環境体験学習	テーマ助成団体
22	ブナの実21	舟形町	小中学生、山大生などを対象にした森づくり及び環境保全学習と地域住民との交流活動、希少生物保護のための木道整備	テーマ助成団体

○山形県みどり環境交付金事業

No.	市町村名	事業概要	備考
1	新庄市	陣峰市民の森をフィールドとした市民を対象とした森づくり、中学生を対象とした環境学習、全国育樹祭のイベントとしての最上地域森の感謝祭の開催	
2	金山町	小中高校生と地域住民による金山の森林・林業についての体験学習、学校林の整備、地区住民による全国育樹祭イベントなど	
3	最上町	地区住民による森林整備、小学生を対象とした自然環境や森林資源の利活用に関する学習や、町内産間伐材の利活用促進、約700本の広葉樹保育など	
4	舟形町	森林資源の利活用に関する学習や町内ベンチの木製化など	
5	真室川町	学校林などをフィールドとした森林環境教育、緩衝林帯の整備、湿原の保全、ナラ枯れ被害林の再生など	
6	大蔵村	小学生を対象とした自然体験学習、原木なめこ等の植菌体験学習、パーゴラの組み立て・設置による学習フィールドの整備と森林環境学習など	
7	鮭川村	湿原等を活用した自然環境学習、エコパークでの森林環境学習やきのこの植菌体験など	
8	戸沢村	地区の住民によるサクラ植栽、スキー場跡地の森林再生と併せた森林自然環境学習、地域材を活用したバス待合所の作製など	

○山形県森林研究研修センター

事業名	事業概要	備考
やまがた森づくりサポーター育成研修ほか	「やまがた森づくりサポーター育成研修」など、森林研究研修センターが行っている様々な森づくり支援のための人材育成の取組みを紹介します。	

森づくり活動報告

ポスター発表で得票数が多かった公募団体及び市町村、テーマ助成団体、山形県の森林環境教育の拠点である森林研究研修センターより、活動内容、活動の感想、今後の課題等について発表していただきます。

森づくり意見交換

森づくり活動に関する地域の課題や県内共通のテーマについて、コーディネーターが参加者全員と議論を展開し、問題解決の糸口を探ります。

○ 全県テーマ「人材育成について」

事前のアンケート結果から参加者全員でその実態を共有し、森づくり活動を継続的な活動として次世代に繋いでいくための人材育成の方法について意見交換を行います。

○ コーディネーター NPO 法人ネイチャーアカデミーもがみ
代表理事 矢口 末吉 氏

～ メ モ ～



県民みんなで支える新たな
森づくりシンボルマーク

県民みんなで支える新たな森づくりシンボルマーク

山形県の頭文字「Y」の字を木々の幹や枝、人々が森を支える様子に見立て、波は新たな森づくりの潮流を、緑色は豊かな森林を、青色は豊かな水を、橙色は人の生活を象徴しています。(平成20年2月8日山形県告示)